

再興第110回 院展 富山展

令和8年

4月25日[土] - 5月10日[日]

※会期中無休

開館時間：午前9時30分～午後5時（入場は午後4時30分まで）

一般 1,000円（800円） 大学生 500円（400円） 高校生以下無料

※（ ）内は20名以上の団体及び前売料金

各種手帳をお持ちの障がい者及び付き添いの方1名の観覧は無料

滑川市民限定特別優待鑑賞！

滑川市にお住まいの方は特別料金で鑑賞できます。
下田義寛氏（滑川市名誉市民）の作品を鑑賞できる貴重な機会です。

特典内容

- 高校生以下同伴の一般 → **無料**
- 大学生 **無料**
- 一般 1,000円 → **500円**（税込）

ご入場に際してのお願い事項

マイナンバーカード等で住所を確認いたします。

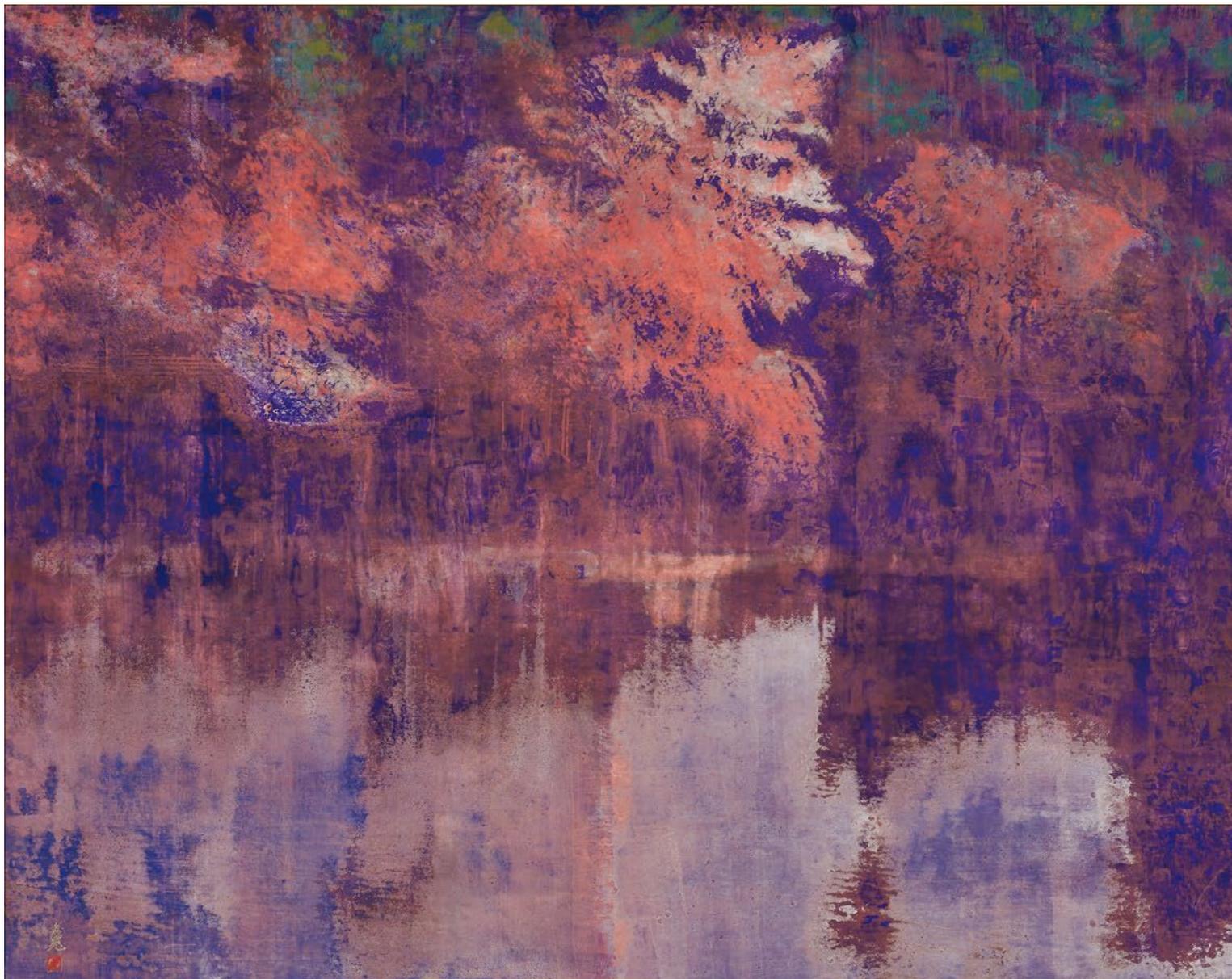
※ご住所が確認できない場合は、優待入場できない場合がございます。

【お問い合わせ】 富山県民会館美術館

TEL 076-432-3113（平日 8:30～17:00）

会場 富山県民会館美術館

- 主催：公益財団法人富山県文化振興財団 富山県民会館、公益財団法人日本美術院、北日本新聞社
- 共催：富山県 ● 特別協賛：滑川市
- 後援：滑川市教育委員会、一般社団法人富山県芸術文化協会、富山県美術連合会、NHK 富山放送局、富山県民会館文化友の会、オンフルールの会

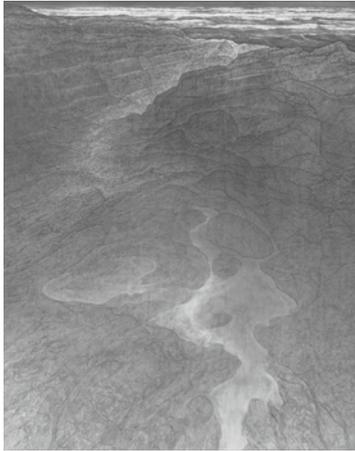


下田 義寛（滑川市名誉市民）「庭華やくく」

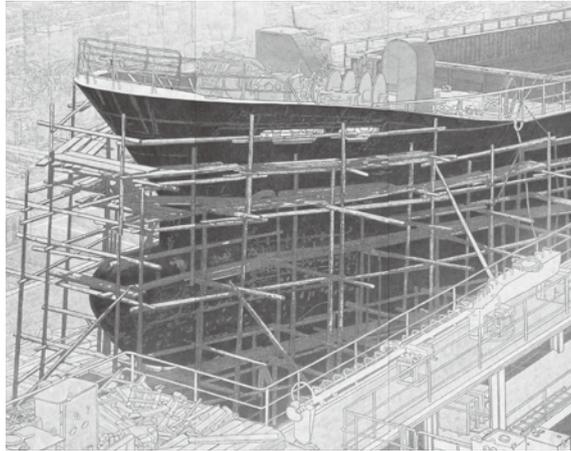
再興第110回 院展 富山展

日本美術院の主催する「院展」は、日本画の公募展としては国内最大規模を誇ります。

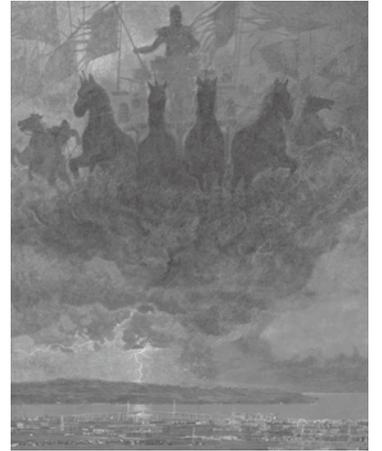
本展では、令和7年9月東京都美術館で開催された「再興第110回院展」の出品作品275点の中から、同人作品をはじめとして、受賞作品、富山県を含む北陸出身・在住の入選作品を中心に厳選された66点を展示し、今日の日本画の動向を広く紹介します。



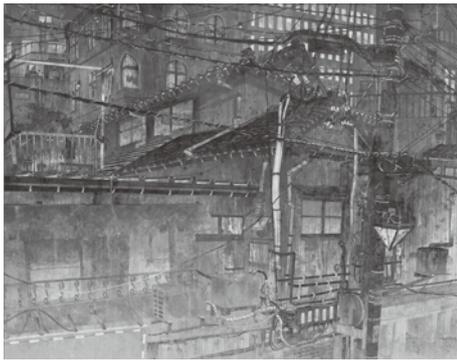
谷 善徳 「忘れ湖」



荒木 恵信 「船が出来る場所」



西藤 哲夫 「冬將軍来たる」



幸 亮太 「歓楽街」

日本美術院は、明治三十一年（一八九八）春、東京美術学校を退任した岡倉天心を中心に、同じく美術学校を退いた橋本雅邦、横山大観、菱田春草、下村観山ら二十六名を正員として創立された研究団体である。その後、春秋二回の展覧会と地方巡回展を行うとともに、雑誌「日本美術」の発刊や研究所での後進の指導に取り組むことになるが、経営難に陥り一時研究所を茨城県五浦に移転した。大正二年（一九一三）岡倉天心の死去を機に、翌三年（一九一四）大観、観山らが中心となり日本美術院を再興し、芸術の自由研究を主とす。故に教師なし先輩あり。教習なし研究あり。」を宣言し、第一回再興院展を開催した。当初は、日本画部、洋画部、彫刻部の三部門であったが、洋画部は大正九年（一九二〇）に脱退、彫刻部も昭和三十六年（一九六二）に解散した。昭和三十三年（一九五八）には財団法人に、平成二十三年（二〇一一）には公益財団法人に機構を改め、現在に至る。

主な出品作家 ★は富山県ゆかりの作家

下田 義寛★(滑川市名誉市民)	伊藤 彰耳	田淵 俊夫	那波多目功一	手塚 雄二	福王寺一彦	梅原 幸雄	宮廻 正明
西田 俊英	松村 公嗣	大矢 紀	高橋 天山	村上 裕二	倉島 重友	清水 由朗	齋藤 満栄
小田野尚之	宮北 千織	大野 逸男	北田 克己	井手 康人	中村 譲	藁谷 実	岸野 香
松本 高明	番場 三雄	高島 圭史★	山本 浩之	山田 伸	前田 力	武部 雅子	安部 温★
伊勢 淳	岩谷 晃太	大久保智睦	鏡 世界	加来 万周	神田 妙美	近藤 仁	西藤 哲夫★
斎藤 博康	佐伯 龍進	坂根 輝美	下田 博子	鈴木 恵麻	染谷 香理	竹澤 弘之	竹原美也子★
中井香奈子	平林 貴宏	廣藤 良樹	福岡 朋佳	星野 陽子	松岡 歩	松下 紅葉★	宮下真理子
山崎 佳代	山田 雄貴	山本 早恵★	幸 亮太★				宮原真生葉

イベント情報

解説会(美術館)	4月25日(土)	開会式後～	講師 下田義寛氏、高島圭史氏
ワークショップ(509号室)	4月26日(日)	午後2時～	講師 高島圭史氏、幸 亮太氏
	4月29日(水・祝)	午後2時～	講師 幸 亮太氏、松下紅葉氏、山本早恵氏
ギャラリートーク(美術館)	5月 2日(土)	午後2時～	講師 荒木恵信氏、斎藤 響氏、福岡朋佳氏、星野陽子氏、宮原真生葉氏
	5月 3日(日・祝)	午後2時～	講師 西藤哲夫氏
	5月 4日(月・祝)	午後2時～	講師 谷 善徳氏



富山県民会館美術館

〒930-0006 富山市新緑曲輪4番18号 TEL076-432-3113
<https://www.bunka-toyama.jp/kenminkaikan/>



公益財団法人富山県文化振興財団は、地域文化のさらなる充実・発展を目指して、企業等との共創により本展覧会を開催しています。

